

## 5月28日(日) 太田川漁協 教養ゼミ体験授業(杉野ゼミ) スケジュール概要

時間	場所・移動	内容・行程	備考
午前8:15	A棟横駐輪場・車庫付近	マイクロバス 現地へ出発	時間厳守
午前9:30	西川ゴム駐車場	現地到着 バス下車 装備等体験準備	胴長靴着用
午前9:50	吉山川河川堤	組合長あいさつ 体験作業内容・注意事項説明	
午前10:00	吉山川	・河川清掃(約1km)開始 ・葦刈り(西川ゴムにつながる橋周辺)	
午前11:30	吉山川	河川観察、アユ放流体験	
午後0:30	吉山川河川堤	アユの塩焼き体験 昼食(各自持参)	胴長片付け
午後1:30	吉山川河川堤	・水辺の教室、投網体験 講師 組合長・理事漁協複数名 ・講義 太田川のアユ漁(網漁)の歴史など	
午後3:00	吉山川河川堤	体験終了、片付け	
午後3:20	吉山川&西川ゴム駐車場	お礼のあいさつ、集合写真撮影	
午後3:30		マイクロバス 大学へ出発	
午後4:40	生物生産A棟 横	大学着 長靴水洗い 解散	適宜かたづけ

## 5月28日(日) 太田川漁協 教養ゼミ体験授業(杉野ゼミ) 準備・留意事項等

・原則、増水がなければ雨でも作業等を行います。

参加者の服装・準備物等は天候にあわせて臨機応変に考えてください。

・河川増水の場合は、養殖場と川辺の清掃、講義など、太田川漁協周辺メニューに変更

・主な作業内容・作業手順

1. 胴長をはいて、川の中のゴミを拾って集める。川岸に生えている葦をカマで刈り取る。

2. アユを串刺しして、塩をつけて炭火で焼く。

3. 胴長をはいて、吉山川をタコ眼鏡で観察したり、たも網でサンプリングして生息する魚等の種類等を調査する。

4. 現地講義等では、事前学習等で質問を考えておくこと。

・学生服装 : ジャージ等作業服、カッパ(雨天)、原則長袖の服を着用。

・学生準備物: 十分な飲み物、昼食弁当(近くにコンビニ有り)、必ず着替え、タオル

・大学準備物等: 胴長靴、ゴミ用の網袋、軍手、ライフジャケット、麦わら帽子、たも網、ノコギリ鎌、タコ眼鏡、バケツ、観察用透明容器(透明のボックス)、救急箱

・現地で借用するもの: 胴長靴 (事前に班で取りまとめ=大学から持参する胴長含む)

・作業時の留意事項

1. 河川での転倒に備えて、転倒者を補助出来るよう2名以上で隣接行動する。

2. 天候に応じて突発的な増水に注意し、漁協の指示に従う(増水しやすい河川である)。

3. 蛇やダニに注意すること。ヨシの中には深入りしない。ライフジャケットも着用する。

4. 作業時は水分補給を十分かつこまめに行うこと。必ず着替え持参。

5. トイレは出発前は大学で、現場は西川ゴム事務所ですること、貴重品の管理に気をつけること(バスに置かないなど必要に応じて教職員の指示による)